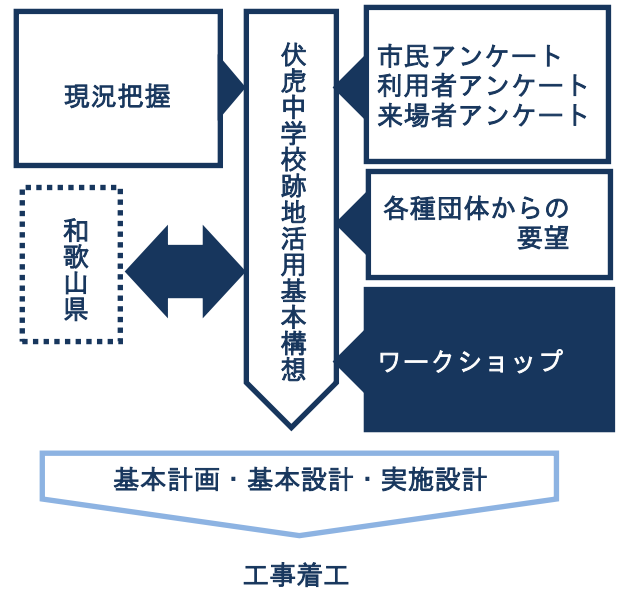


# 伏虎中学校跡地に移転予定の 新たな市民会館を考えるワークショップ

和歌山市は、伏虎中学校跡地に市民会館の移転や、和歌山県立医科大学の薬学部を誘致することを検討しているため、施設整備の方針を示す「伏虎中学校跡地活用基本構想」の作成を進めています。

本ワークショップは、計画の初期段階である基本構想づくりから、市民や利用者の意見をお聞きしていくために、市民アンケートとともに実施するものです。

ワークショップは、移転する新たな市民会館のあり方・施設概要を様々な市民・利用者の視点から検討するものとし、その多様な考え方・結果は、基本構想づくりの基礎資料としていきます。



発行：和歌山市 総務局 企画部 企画課  
和歌山市 教育委員会事務局 生涯学習部 文化振興課

## 第3回

平成27年8月27日  
市民会館（19：00～）

伏虎中学校跡地に建つ市民会館は、どんな形、どんな配置・・・



当日の参加者は24人で、5つのグループに分かれて着席。市から挨拶後、総合アドバイザー濱田先生の挨拶、情報提供となりました。

情報提供では、伏虎中学校跡地に市民会館と薬学部が併設するにあたり、敷地内への配置や形を検討していくために目安になる建物の大きさなどの案を示したところ参加者より第1回目から条件を提示すべきではないかとの質問から、グループでの話し合いを中断し、全体での質疑となりました。

## 全体での質疑の概要

「市民会館と薬学部の併設を基本として会議を進めるのか」、「併設を基本としているなら第1回目からその枠組みで会議を進めるべきでは」という質疑があり、市より改めて薬学部を誘致し、市民会館と併設する基本構想を検討していること、本ワークショップはこれを前提として市民会館を考えること、現在具体的に決定しているものはないことを説明しました。

## 次回に向けて・・・

第4回（平成27年9月8日）の市民会館の運営については、予定通り進めることとなり、第3回のテーマについては後日、日を改めて行うこととなりました。